

目指せ日本一 全国大会に向けて！

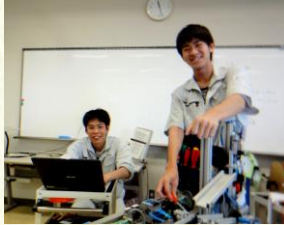
本校では、訓練生の技能向上を図るため、全ての科において
各種全国大会の出場に向けて日々練習に取り組んでいます。

自動車整備科



☆**斎藤亮佑選手**（矢板東高卒）
〈第8回若年者ものづくり競技大会（自動車整備職種） 8/7〉
◎自動車整備科では昨年11月から大会に向けて全員で練習を重ねてきました。その中から厳しい選考会を勝ち抜き、本校の代表に選ばれたのが、斎藤亮佑選手です。他のメンバーは練習のサポートとして活躍します。
斎藤選手は、「昨年、初出場3位を獲得した小林先輩（那須清峰高卒）を超える結果を出せるよう頑張ります。」
校内選考会で惜しくも2位になった増淵良栄君（宇都宮工業高卒）は、「これから大会までの1カ月間は斎藤選手の練習をクラス全員でサポートし、本番で実力を発揮できるように取り組んでいきます。」と語ってくれました。

制御システム科



☆**伊藤芳明選手**（真岡高卒）
☆**大澤直人選手**（那須清峰高卒）
〈第8回若年者ものづくり競技大会（メカトロニクス職種） 8/8〉
◎この職種は、仕様書どおりに課題に合わせたプログラムを作成し、生ラインを構築する速さと正確さを競う職種です。
メカトロニクス職種は、2名1組のチームで競うため、求められるのは技術だけではなく、二人のチームワークが入賞するための最大のポイントになります。
世界一に輝いた先輩や4年連続3位入賞した先輩方から受け継いだ技術を武器に、科のサポートを受けながら二人で力を合わせ優勝を目指しています。

機械技術科



☆**谷澤俊樹選手**（作新学院高卒）
〈第8回若年者ものづくり競技大会（旋盤職種） 8/5〉
◎機械技術科としては、今年で2回目の参加となります。1月に行われた校内技能競技大会で1位になった谷澤俊樹選手が代表として出場します。谷澤選手は、機械技術科の中でもずば抜けたスピードを誇り、他の学生が3時間かかる加工を2時間で仕上げる事が出来ます。一方で、作品の精度も高く、寸法精度による減点は減多にありません。
谷澤選手は、「入賞を目指して頑張ります。そのためには、仕上げ面とネジの見た目、精度がポイントになると思います。大会の雰囲気にも飲み込まれず、自分の実力を出しきってきます。」と参加への意気込みを話してくれました。

建築設備科

☆**三浦宏太選手**（科学技術学園高卒）
☆**若林和選手**（館林商工高卒）
〈第51回技能五輪全国大会（配管職種） 11/23〉

◎建築設備科から三浦宏太、若林和の2名が栃木県代表選手として出場することが決定しました。この大会は企業からも多数の選手が出場するハイレベルな大会であり、建築設備科では、銅賞に次ぐ敢闘賞をこれまでに4度受賞する実績を誇っています。2名の選手は、先輩方が築き上げた技能を継承し、クラスの仲間のサポートを受けながら、良き仲間、良きライバルとして、敢闘賞を超える賞獲得に向けて練習に励んでいます。

歴代の敢闘賞受賞者	
平成20年	依田 敬太 (児玉白楊高卒)
平成21年	河東田 光信 (宇都宮短期大学付属高卒)
平成22年	田辺 慶洋 (小山南高卒)
平成23年	寺井 貴大 (作新学院高卒)



情報ネットワーク科

☆**吉葉直也選手**（矢板高卒）
〈第51回技能五輪全国大会（情報ネットワーク施工職種） 11/23〜24〉

◎学生日本一決定戦で優勝した吉葉直也選手の出場が決まりました。本校からは3年連続でこの職種に学生代表として出場しています。課題は学生日本一決定戦より大幅に難しく、企業のトップレベルの技能者と競い合うこととなります。難関な課題を一つ一つクリアし、上位入賞を目指して練習に取り組んでいます。吉葉選手は「毎日放課後や昼休み等を使って一生懸命練習を行い、先輩方が残してくれた知識やコツを基にミスなく速く課題を完成させるように努力しています。応援してくれている仲間や指導してくれている先生方のためにも大会で良い成績が残せるように、悔いのないよう精いっぱい頑張ります。」と大会にかける熱い思いを語っています。



校内球技大会

◎夏を目前にし、県央産技校が一足早く熱くなる季節が今年もやってきました！
本校では毎年、校内球技（バレーボール）大会を実施しています。学生の大会に向けての情熱はものすごくあふれていて、この時期になると放課後に遅くまでクラスメイトとバレーボールの練習に汗を流しています。



白熱した試合展開



優勝した機械科1年チーム

クラス対抗戦で行われた全21チームの熱戦を制し、見事優勝したのは、バレーボール経験のある大金崇史選手（高根沢高卒）率いる機械技術科1年でした！来年は、各クラスがチームワークにさらに磨きをかけ、今年以上の名勝負を生み出してくれることを期待しています。

